鳥取県新型コロナウイルス感染症対策本部（第１２０回）

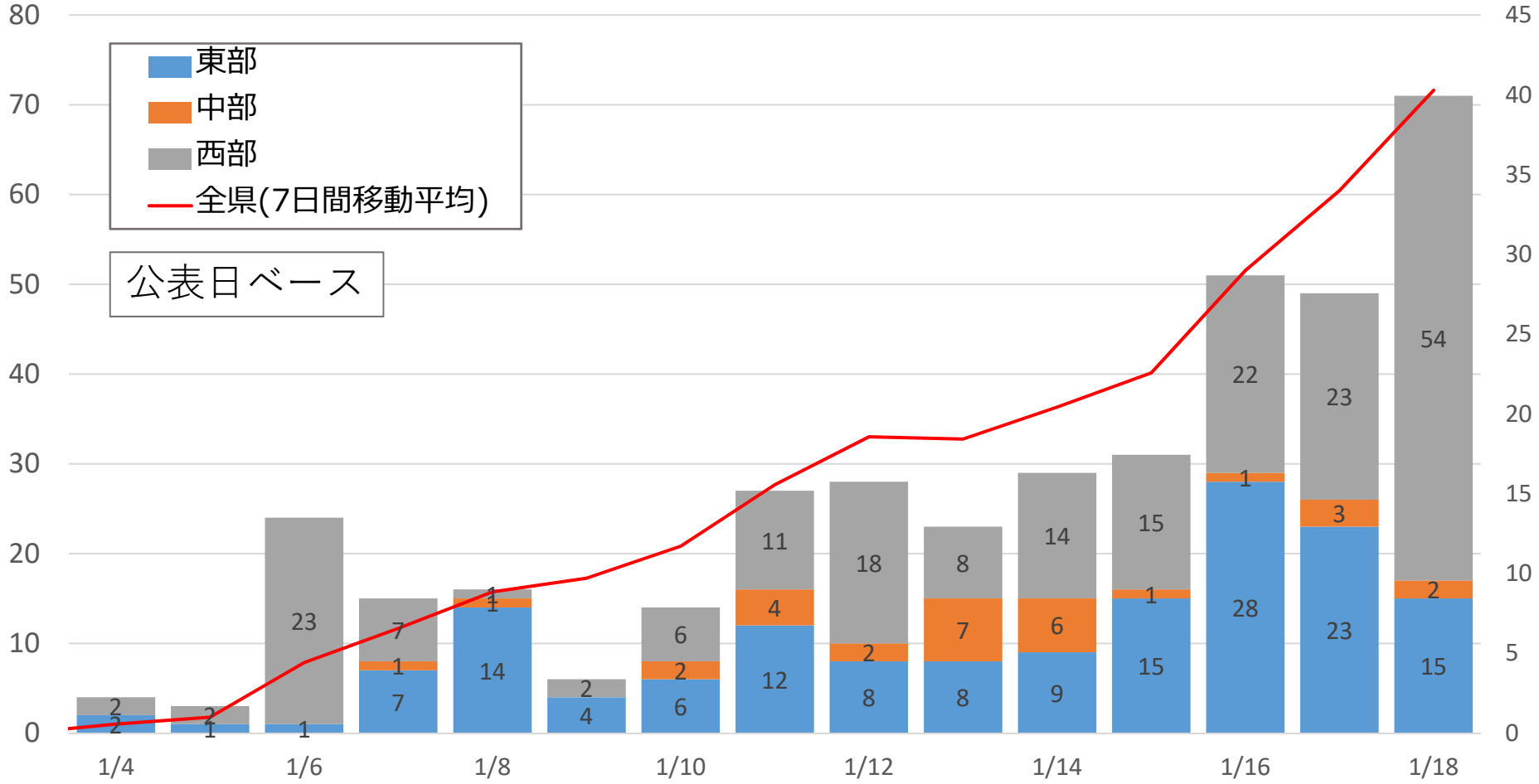
- 日時：令和４年１月１８日（火）午後３時４５分から

- 場所：鳥取県庁災害対策本部室（第２庁舎３階）

- 出席：知事、副知事、統轄監
  新型コロナウイルス感染症対策本部事務局、危機管理局、総務部、福祉保健部、子育て・人財局、生活環境部、教育委員会
  （テレビ会議参加）
  東部地域振興事務所、中部総合事務所、西部総合事務所、日野振興センター
  米子市長
  鳥取市保健所長

- 議題：
  （１）症例報告について
  （２）その他

新規陽性者数推移



1/4～1/１８の保健所ごとの累計発表陽性者数

管轄保健所	鳥取	倉吉	米子	全県計
累計陽性者数	153	30	208	391

新型コロナウイルス感染症陽性者の概要
（前回対策本部会議（1/17）以降公表事例）

＜鳥取市保健所管内：県内1945～1966、1993例目（鳥取市保健所管内878～900例目）＞

陽性 確認日	陽性 公表日	事　例	管轄 保健所	発症日、症状	検査実施
1月16日	1月17日	管内878 例目 (県内1945 例目）	鳥取市	1/15 喉の違和感	県内陽性者の濃厚接触者としてPCR 検査
1月16日	1月17日	管内879 例目 (県内1946 例目）	鳥取市	1/16 発熱	県内陽性者の濃厚接触者としてPCR 検査
1月16日	1月17日	管内880 例目 (県内1947 例目)	鳥取市	無症状	県内陽性者の接触者としてPCR検査
1月16日	1月17日	管内881 例目 (県内1948 例目)	鳥取市	1/15 発熱、咽頭痛	県内陽性者の接触者としてPCR検査
1月16日	1月17日	管内882 例目 (県内1949 例目)	鳥取市	1/14 発熱、倦怠感	県内陽性者の濃厚接触者としてPCR 検査
1月16日	1月17日	管内883 例目 (県内1950 例目)	鳥取市	無症状	県内陽性者の濃厚接触者としてPCR 検査
1月16日	1月17日	管内884 例目 (県内1951 例目)	鳥取市	1/16 発熱、頭痛	医療機関を受診し抗原定性検査、PCR 検査
1月16日	1月17日	管内885 例目 (県内1952 例目)	鳥取市	1/16 喉の違和感、倦怠感	県内陽性者の濃厚接触者としてPCR 検査（1 回陰性後再検査）
1月16日	1月17日	管内886 例目 (県内1953 例目)	鳥取市	1/16 発熱、くしゃみ、 食欲不振、倦怠感、嘔吐	県内陽性者の濃厚接触者としてPCR 検査（1 回陰性後再検査）
1月16日	1月17日	管内887 例目 (県内1954 例目)	鳥取市	1/15 喉の違和感	県内陽性者の接触者としてPCR検査
1月16日	1月17日	管内888 例目 (県内1955 例目)	鳥取市	無症状	県内陽性者の濃厚接触者としてPCR 検査
1月16日	1月17日	管内889 例目 (県内1956 例目)	鳥取市	1/16 発熱、咳、咽頭痛	県内陽性者の接触者としてPCR検査

新型コロナウイルス感染症陽性者の概要
（前回対策本部会議（1/17）以降公表事例）

陽性 確認日	陽性 公表日	事　例	管轄 保健所	発症日、症状	検査実施
1月16日	1月17日	管内890 例目 (県内1957 例目)	鳥取市	1/14 咽頭痛、頭痛、倦怠感	県内陽性者の濃厚接触者としてPCR検査（1 回陰性後再検査）
1月16日	1月17日	管内891 例目 (県内1958 例目)	鳥取市	1/14 咽頭痛、咳	県内陽性者の濃厚接触者としてPCR検査
1月16日	1月17日	管内892 例目 (県内1959 例目)	鳥取市	1/15 咽頭痛	県内陽性者の濃厚接触者としてPCR検査
1月16日	1月17日	管内893 例目 (県内1960 例目)	鳥取市	1/16 発熱、食欲不振、倦怠感	県内陽性者の接触者として抗原定量検査
1月16日	1月17日	管内894 例目 (県内1961 例目)	鳥取市	1/16 発熱、頭痛、食欲不振	県内陽性者の接触者として抗原定量検査
1月16日	1月17日	管内895 例目 (県内1962 例目)	鳥取市	1/16 咳	県内陽性者の接触者として抗原定量検査
1月16日	1月17日	管内896 例目 (県内1963 例目)	鳥取市	1/16 発熱、咳、咽頭痛、倦怠感	県内陽性者の接触者として抗原定量検査
1月16日	1月17日	管内897 例目 (県内1964 例目)	鳥取市	無症状	県内陽性者の接触者として抗原定量検査
1月16日	1月17日	管内898 例目 (県内1965 例目)	鳥取市	1/16 発熱、倦怠感、食欲低下	県内陽性者の接触者として抗原定量検査
1月20日発生届取下に伴い欠番					
1月16日	1月17日	管内900 例目 (県内1993 例目)	鳥取市	1/16 発熱	県内陽性者の濃厚接触者としてPCR検査

※1月17日陽性確認分の管内901～915例目（県内1994～2008例目）の詳細については調査中

新型コロナウイルス感染症陽性者の概要
（前回対策本部会議（1/17）以降公表事例）

＜県設置保健所管内：県内2009～2064例目＞

陽性確認日	陽性公表日	事　例	管轄保健所	発症日、症状	検査実施
1月17日	1月18日	県内2009例目	倉吉	1/17喉の違和感、咳	疫学調査として県衛生環境研究所でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2010例目	倉吉	無症状	無料検査所でPCR検査
1月17日	1月18日	県内2011例目	米子	1/16発熱	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2012例目	米子	1/14発熱、喉の痛み、関節痛	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2013例目	米子	1/16咳、頭痛	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2014例目	米子	1/14発熱、咳	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2015例目	米子	1/16発熱、頭痛、寒気、咽頭痛	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2016例目	米子	1/16発熱	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2017例目	米子	1/14発熱、咽頭痛、鼻汁	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2018例目	米子	1/11倦怠感	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2019例目	米子	1/10咳	無料検査所でPCR検査
1月17日	1月18日	県内2020例目	米子	1/16咳、鼻汁、倦怠感	疫学調査として県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2021例目	米子	1/15発熱	疫学調査として県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2022例目	米子	1/10発熱、頭痛	疫学調査として県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2023例目	米子	1/16咽頭痛	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2024例目	米子	1/16発熱、咽頭痛、嗄声、頭痛	医療機関を受診しPCR検査実施

新型コロナウイルス感染症陽性者の概要
（前回対策本部会議（1/17）以降公表事例）

陽性確認日	陽性公表日	事　例	管轄保健所	発症日・症状	検査実施
1月17日	1月18日	県内2025例目	米子	無症状	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2026例目	米子	1/14咳	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2027例目	米子	1/16発熱、咽頭痛、咳、鼻水	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2028例目	米子	1/11咳、鼻水	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2029例目	米子	1/16発熱、喉のイガイガ	疫学調査として県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2030例目	米子	1/16発熱、頭痛、悪寒	濃厚接触者として健康観察中に発症し、県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2031例目	米子	無症状	疫学調査として県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2032例目	米子	1/16咽頭痛	濃厚接触者として健康観察中に発症し、県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2033例目	米子	1/12微熱	濃厚接触者として健康観察中に発症し、県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2034例目	米子	無症状	疫学調査として県衛生環境研究所でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2035例目	米子	無症状	疫学調査として県衛生環境研究所でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2036例目	米子	1/14喉の違和感	無料検査所の検査で陽性であったため、県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2037例目	米子	1/16咽頭痛	疫学調査として県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2038例目	米子	1/16咽頭痛、咳、頭痛、発熱	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2039例目	米子	1/15発熱、咽頭痛、咳、頭痛、倦怠感	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2040例目	米子	1/17頭痛、発熱	医療機関を受診しPCR検査実施

新型コロナウイルス感染症陽性者の概要
（前回対策本部会議（1/17）以降公表事例）

陽性確認日	陽性公表日	事　例	管轄保健所	発症日・症状	検査実施
1月17日	1月18日	県内2041例目	米子	1/16咳、咽頭痛	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2042例目	米子	1/16咳、倦怠感、関節痛	医療機関を受診しPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2043例目	米子	1/16咳、鼻水	濃厚接触者として健康観察中に発症し、県委託検査機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2044例目	米子	1/16咳、鼻水	濃厚接触者として健康観察中に発症し、県委託検査機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2045例目	米子	1/15発熱、咳、頭痛、悪寒、息苦しさ	無料検査所の検査で陽性であったため、県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2046例目	米子	1/17発熱、頭痛、咳、関節痛	疫学調査として県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2047例目	米子	1/17発熱、咳	疫学調査として県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2048例目	米子	無症状	疫学調査として県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2049例目	米子	無症状	無料検査所の検査で陽性であったため、県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2050例目	米子	1/15発熱、咽頭痛	医療機関を受診し抗原定性検査で陽性であったため、県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2051例目	米子	1/16咳	疫学調査として県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2052例目	米子	1/14発熱	医療機関を受診し抗原定性検査で陽性であったため、県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2053例目	米子	1/16咽頭痛、体中の痛み	疫学調査として県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2054例目	米子	1/16発熱	疫学調査として県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2055例目	米子	1/15咳、悪寒、発熱	医療機関を受診し、県委託検査機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2056例目	米子	1/17発熱、鼻汁	濃厚接触者として健康観察中に発症し、県委託検査機関でPCR検査実施

新型コロナウイルス感染症陽性者の概要
（前回対策本部会議（1/17）以降公表事例）

陽性確認日	陽性公表日	事　例	管轄保健所	発症日・症状	検査実施
1月17日	1月18日	県内2057例目	米子	1/15喉の痒み、咳	疫学調査として県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2058例目	米子	1/15咽頭痛	医療機関を受診し抗原定性検査で陽性であったため、県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2059例目	米子	1/14悪寒、発熱	疫学調査として県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2060例目	米子	1/16喉の違和感	無料検査所の検査で陽性であったため、県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2061例目	米子	1/12咳のイガイガ	医療機関を受診し抗原定性検査で陽性であったため、県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2062例目	米子	1/11咳	医療機関を受診し抗原定性検査で陽性であったため、県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2063例目	米子	1/17咳	疫学調査として県委託機関でPCR検査実施
1月17日	1月18日	県内2064例目	米子	1/16咳、咽頭痛、発熱	医療機関を受診しPCR検査実施

クラスター対策等に関する条例に基づく対応状況（32例目）

感染者が利用していた施設で、県内32例目となる新型コロナウイルス感染症のクラスター（５人以上の患者集団）が発生したことが、1/16（日）に確認されたため、条例に基づき以下のとおり対応する。

1　クラスターが発生した施設

鳥取市立中ノ郷小学校
（所在地：鳥取市円護寺２６８、設置者：鳥取市）

2　クラスターと認められる施設への立入りが確認された陽性者

１０名
※陽性確認日　1/14：1名、1/15：2名、1/16：6名、1/17：1名
（参考）検査者数95名（児童78名、教職員等17名）
現在対象を拡大し、検査を実施中。

3　患者対応

陽性者は入院又はメディカルチェックのうえ在宅での対応

４　クラスター対策条例に基づく対応状況

根拠条文（まん延防止のための措置）
第6条第1項　県内の施設において、当該施設の設置者、所有者、管理者若しくはこれらの使用人その他の従業者又はその利用者若しくは当該施設を使用して開催される催物の参加者に係るクラスターが発生した場合には、当該施設の設置者、所有者、若しくは管理者又は当該施設を使用して催物を開催する者は、直ちに、感染症予防法第27条から第33条までの規定により実施される措置と相まって、当該施設の全部又は一部の使用を停止するとともに、積極的疫学調査の的確かつ迅速な実施に協力し、及び当該施設又は催物における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するための適切な措置を講じなければならない。 第6条第2項　前項の規定にかかわらず、特定施設において、当該施設の設置者、所有者、管理者若しくはこれらの使用人その他の従業者又はその利用者若しくは当該施設を使用して開催される催物の参加者に係るクラスターが発生した場合には、施設使用者は、県と協議の上、直ちに当該施設又は催物における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するための適切な措置を講ずるものとする。
対応状況
• 鳥取市教育委員会は、保健所の指示に基づき感染拡大防止に協力している。 →1/15（土）から臨時休業としており、同日、接触した可能性のある教職員及び児童の名簿を鳥取市保健所に提出済み。 • 条例に基づき、設置者の鳥取市に調査の協力と感染拡大防止措置の実施を求めた。 →積極的疫学調査により、1/15（土）から検査を実施している。 →当該施設は特定施設に当たるため、再開に向けて配慮していく。 • 今後、施設の感染対策の点検調査のため、クラスター対策特命チームや鳥取県新型コロナウイルス感染症対策専門家チームの派遣を予定。

根拠条文（公表）
第7条第1項　知事は、県内の施設において、施設使用者若しくはこれらの使用人その他の従業者又はその利用者若しくは当該施設を使用して開催される催物の参加者に係るクラスターが発生した場合において、新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するために必要があると認めるときは、発生した時期、施設又は催物の名称その他のクラスターが発生した施設又は催物を特定するために必要な事項及び当該施設又は催物におけるクラスター対策の状況を公表するものとする。ただし、施設使用者の協力によりクラスターが発生した施設又は催物の全ての従業者、利用者又は参加者に対して直ちに個別に連絡を行った場合は、この限りでない。
対応状況
• 鳥取市教育委員会は、自ら市のホームページで陽性者の情報を公開するとともに、全ての児童等へ速やかに連絡済。

根拠条文（必要な措置の勧告）
第8条第1項　知事は、第６条第１項に規定する場合において、施設使用者が正当な理由がなく直ちに同項の規定による適切な措置をとらないときは、当該施設使用者に対し、期間を定めて当該施設の全部又は一部の使用の停止その他の当該施設又は催物における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するための措置及びクラスター対策を適切に講ずるよう勧告することができる。 第8条第3項　知事は、第６条第２項の規定による協議を受けるとき並びに同条第３項の規定による協力金の給付、前条第１項又は第４項の規定による公表、第１項の規定による勧告及び前項の規定による勧告の中止をするときは、業種又は施設の種別ごとに県内の関係団体等により定められた新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予防するための対策に関する指針であって知事が別に指定するものを参酌するものとする。
対応状況
• 鳥取市教育委員会は、学校を臨時休校中。今後、「鳥取県市町村（学校組合）立学校用新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン」を参酌し、施設の消毒や再発防止に向けた感染防止対策を速やかに実施していく。

鳥取県版新型コロナ警報（１月１８日現在）

米子市・境港市・西伯郡に「特別警報」を発令します。

このほかの地域でも感染拡大の様相があり、オミクロン株の極めて感染しやすい特性から、感染予防対策を徹底してください。

地域	発令区分	備考
米子市・境港市・西伯郡	特別警報	1/18～

地域	発令区分	備考
東部地区	警報	1/9～
中部地区	警報	1/12～
西部地区（日野郡）	警報	1/7～

オミクロン株感染警戒情報

県内全域で、オミクロン疑いも含め、オミクロン株の複数の感染例が確認されており、警戒が必要です

区　域	全　県

◎県民のみなさまへ

オミクロン株であっても基本的な感染予防策は変わりません。
ウイルスは対策の隙を狙っています。
感染予防策の徹底をお願いします。

「レベル分類」の本県独自の判断指標状況

※レベル2：新規陽性者数が増加傾向。一般医療と新型コロナ医療の負荷が生じはじめているが、病床数増加でコロナ医療が必要な人へ適切な医療ができている

3：・一般医療を相当程度制限しないと、コロナ医療が必要な人への適切な医療ができない

- **軽症例の多いオミクロン株の特性を踏まえ、最大確保病床使用率・重症病床使用率に重点を置いて運用**
- **コロナ医療が必要な人へ提供でき、一般医療の制限には明らかに至っていない状況であることから、本県の状況は、総合的な判断により「レベルⅡ」**
- **対策は前倒して実施しつつ、オミクロン株の特性を踏まえた判断目安を検討していく**

判断指標	数値（1月17日現在）	本県独自目安 ➡※に基づき総合的に判断		
		Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ
新規陽性者数（対人口10万人/週）	50.8人 （282人/55.6万人×10万人）	10人/週	30人/週	50人/週
最大確保病床使用率	38.3% （134/350床）	１５％	５０％	８０％
重症病床使用率	0.0% （0/47床）	－	５０％	
全療養施設使用状況 （療養者数/（最大確保病床数＋宿泊療養居室））	0.374 （267/（350床＋364室））	－	－	1

参考指標	数値（1月17日現在）
療養者数（対人口10万人/週）	48.1人 （267人/55.6万人×10万人）
PCR陽性率（直近1週間）	3.8% （282/7,367件）
感染経路不明割合（直近1週間）	22.0% （62/282件）

政府分科会が示す新たな指標の【暫定運用】本県のレベル移行判断目安

新指標			鳥取県版新型コロナ警報発令基準【暫定運用】 ※圏域ごとに基準に達した時発令
レベル	状況	本県におけるレベル移行判断目安 ※専門家の意見を踏まえ総合的に判断	
レベル0	・新規陽性者数ゼロを維持		
レベル1	・安定的に一般医療が確保 ・コロナ医療も対応可能		注意報(警戒情報の1/2) 東部10人・中部5人・西部10人/週 (10万人あたり約4人/週)
レベル2	・新規陽性者数が増加傾向 ・一般医療と新型コロナ医療の負荷が生じはじめているが、病床数増加でコロナ医療が必要な人へ適切な医療ができている	■ 新規陽性者数１０万人あたり１０人/週（実数約５５人） ■ 最大確保病床数使用率１５％ ■ 予測ツール等で試算した３週間後の必要病床数が最大確保病床数５０％に達する場合	警戒情報(警報の1/3) 東部20人・中部10人・西部20人/週 (10万人あたり約8人/週) 現時点確保病床稼働率15% 警報 東部55人・中部25人・西部55人/週 (10万人あたり約25人/週) 現時点確保病床稼働率25%
レベル3	・一般医療を相当程度制限しないと、コロナ医療が必要な人への適切な医療ができない	■ 新規陽性者数１０万人あたり３０人/週（実数約１７０人） ■ 最大確保病床数使用率５０％ ■ 重症病床数使用率５０％ ■ 予測ツール等で試算した３週間後の必要病床数が最大確保病床数に達する場合	特別警報 東部70人・中部30人・西部70人/週 (10万人あたり約30人/週) 現時点確保病床稼働率50%
レベル4	・一般医療を大きく制限しても、コロナ医療に対応できない	■ 新規陽性者数１０万人あたり５０人/週（実数約２８０人） ■ 最大確保病床使用率８０％ ■ 療養者数が最大確保病床数と宿泊療養施設の計を上回っている場合	

西部地区での最近の感染事例

◆西部地区の飲食店を中心に多くの感染が発生しています。

- ✓ 接待を伴う飲食店においてパーティションが設置されていない中でマスクをはずす、顎マスクでの飲食

  （利用中にパーティションを外す事例もあり）
- ✓ 従業員・利用者のマスク着用の不徹底（会話中のマスク非着用）
- ✓ 複数の店舗を利用しての長時間の飲食
- ✓ 従業員が体調不良なのに出勤
- ✓ 店舗の換気扇利用の不徹底（つけたり、消したり）

これまで以上に感染対策の再確認をお願いします。

飲食店の感染防止対策の徹底

西部地区の特別警報発令を受け、西部地区繁華街の飲食店の緊急巡回点検を再度実施し、感染防止対策の徹底を呼びかける

✓ 西部地区の飲食店の緊急巡回点検の実施（1/20～）

○1/11～17　繁華街の飲食店の緊急巡回点検を行ったが、改めて緊急巡回点検を米子市と合同で実施し、感染防止対策を徹底。

○対象店舗　　西部地区繁華街　622店舗

○東・中部地区の飲食店への感染防止対策の呼びかけも同時に実施

不在(ポスティング)の店舗に対して、さらなる感染防止対策徹底を求めるよう、電話等による注意喚起を実施

対象店舗　前回不在(ポスティング)の飲食店　約400店舗
(東部294店、中部84店)

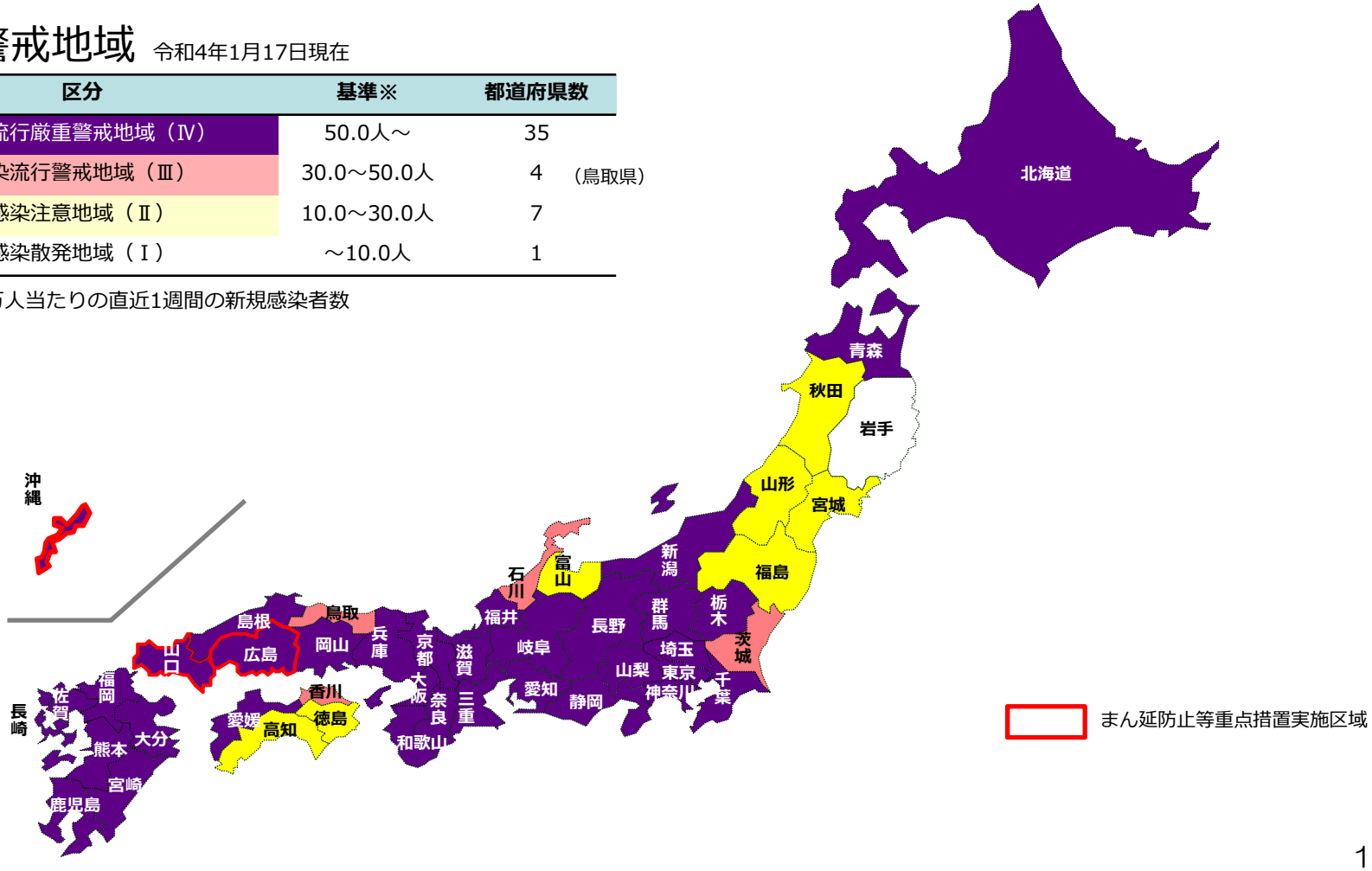
全国の感染状況

まん延防止等重点措置実施区域：広島県・山口県・沖縄県
感染流行厳重警戒地域：北海道・青森県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県・新潟県・福井県・山梨県・長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県・島根県・岡山県・愛媛県・福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県

感染警戒地域 令和4年1月17日現在

区分	基準※	都道府県数
感染流行厳重警戒地域（Ⅳ）	50.0人～	35
感染流行警戒地域（Ⅲ）	30.0～50.0人	4 （鳥取県）
感染注意地域（Ⅱ）	10.0～30.0人	7
感染散発地域（Ⅰ）	～10.0人	1

※人口10万人当たりの直近1週間の新規感染者数



県外との往来について

全国各地で連日、過去最大の感染者を記録するなど、感染力の強い**オミクロン株が全国で急激に蔓延**しています。

帰省や旅行、仕事、研修も含めて

県外との不要不急の往来は当面控えてください

県外との往来の際のお願い

◇**基本的な感染対策の徹底**

マスクはすき間なく正しく着用、十分な距離が取れないときはマスクを着用、混雑した場所や感染リスクの高い場所を避ける

◇**体調が悪い時は、無理せず県外との往来は避ける**

◇行かれる先の自治体が出されている**新型コロナ情報の確認を**

県外から来県・帰県される方へのお願い、一緒に過ごす際のお願い

◇**来県前には事前にＰＣＲ等検査**を受けましょう

◇**家庭内での感染対策の徹底**

「親しき仲にもマスクあり」、こまめな手洗い、こまめな換気、ドアノブなどの共用部分の消毒、タオルや歯磨き粉・食べ物や食器などの共用を避ける、家庭内で対策が難しい場合は宿泊施設利用も検討

◇**発熱、倦怠感などの症状があれば、積極的に受診**又は受診相談センターに相談を

県立学校における対応について

県内西部地区を中心に感染力の高いオミクロン株による感染が急拡大し、特別警報が発令されたことにより、各学校の感染防止対策の緊急点検をはじめ、以下の対応を行うこととし、緊張感を持ってより一層高いレベルの感染防止対策の徹底を指示。

◆ **緊急点検の実施**

・市町村教育委員会と連携しながら、**西部地区各学校の感染防止対策の緊急点検**の実施について検討

◆ **西部地区県立学校の対応　（１月１９日（水）から当面の間）**

＜分散登校、分割授業等＞

・密閉・密集・密接を回避するために、**分散登校、分割授業・オンライン授業等を実施**

（※特別支援学校については、児童生徒の居場所確保に向けた検討の上で対応を決定）

＜学　校　行　事＞　**各種学校行事は、中止又は延期**

＜部活動の対応＞　**部活動は、活動日を制限（土日は不可、平日2時間）**

→感染リスクの高い接触プレーは実施しない

◆ **東部・中部地区の県立学校についても感染防止対策を徹底するとともに、授業等への対応を準備**

◎市町村教育委員会にも上記内容を情報提供し、より一層感染防止対策を徹底するよう依頼
◎私立中・高等学校にも上記内容を情報提供し、県立学校と同様の感染防止対策の徹底を指導

保育施設等の感染対策の徹底

県内の保育施設等にもコロナ感染が発生しています

- オミクロン株の特徴を踏まえた感染対策について、専門家の意見を伺い、早急に検討

  例：感染防止に配慮した保育活動、行事等を控える　等

- 感染拡大予防ガイドラインに基づき、特別警報下の感染防止対策の徹底

  ・換気、手洗い、マスク着用等の基本的な感染対策を徹底

  ・体調不良等の場合は、出勤・登園せず、医療機関を受診

イベントへの感染防止対策の徹底

感染防止安全計画の届出対象を1,000名以上から100名以上に引き下げ、感染防止チェックを強化し、イベントへの感染防止対策の徹底を図る

✓ 100名以上又はライブ演奏を伴うイベントを事前点検

・感染防止安全計画の届出対象を1,000名以上から100名以上に強化
・イベント開催前の事前点検を実施中
・ライブ演奏を伴う飲食店に対する巡回点検を実施中
・点検項目:マスク着用、検温、手指消毒、連絡先把握、ディスタンス確保、
　　定期的な換気　等

【1/6～3/31開催予定の1,000名以上のイベント】

※警報発令で100名に見直す

地区	適用日	対象イベント	計画提出済	点検実施済
東　部	1/22～	5	3	1
中　部	1/25～	2	0	1
西　部	1/20～	4	3	1
計		11	6	3

※イベント開催２週間前までに計画の届出を受ける

感染拡大を受けた保健所応援体制

✓米子保健所への応援体制の拡充等

- PCR検査調整・濃厚接触者の健康観察業務等に従事する事務職員・衛生技師の応援派遣者数を拡充
- 積極的疫学調査等に従事するため、本庁保健師及び周辺市町村の保健師派遣を継続中（本庁保健師は、移動による感染リスク等を踏まえ、本庁舎から遠隔で電話聴取等を実施）

✓鳥取市保健所・倉吉保健所への応援体制

- クラスター対策特命チームを派遣済み（鳥取市保健所）
- 積極的疫学調査等へ従事できる本庁保健師及び周辺市町村保健師の派遣体制構築済み（鳥取市保健所へは要請に応じて即応可能・倉吉保健所へは派遣中）
- PCR検査調整・濃厚接触者の健康観察業務等に従事する事務職員応援派遣を継続中（倉吉保健所）

※県庁オミクロン株緊急体制の検討

・各所属の業務見直し等により保健所応援の増強を加速

オミクロン株感染防止強化月間

R4年1月31日まで

全国でオミクロン株による感染が広がっており、本県もその影響を受けており
全県的に特に注意する段階に入りました
感染を拡大させないために、感染防止対策のレベルアップをお願いします

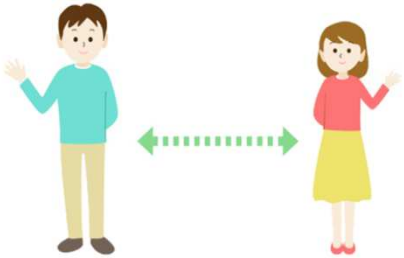
- マスクはすき間なく正しく着用、できれば不織布マスクのご利用を
- 手洗い、換気（暖房中も含め）、消毒など、感染防止対策のレベルアップを
- 無症状でも感染不安を感じられる方は、積極的に検査を受けてください
- 感染拡大地域との往来については、慎重に判断を、やむを得ず行かれる際は、徹底した感染防止対策を
- 家庭内でも「親しき仲にもマスクあり」、換気、消毒など感染対策の徹底を
- 飲食の際は、感染対策が徹底された認証店で、会話の際はマスクの着用、大騒ぎしないなどマナーを守って、お店の感染対策の呼びかけに協力を
- 風邪症状はコロナ感染の重要なサイン！体調悪ければ無理をしないで
- あなたと大切な人を守るため、積極的にワクチン接種の検討を
（ワクチン接種後も感染防止対策の徹底をお願いします。）

オミクロン対策「寅」の巻

其の壱
マスクは正しく着けますく

オミクロンでもマスクは有効です

其の弐
人と人、間が愛だ



距離がとれない場合、パーティションを利用し、大声は控えて

其の参
少々の症状でもご連絡を

体調悪ければ登校や出勤は止める。
かかりつけ医、受診相談センターに連絡を

其の四
飲食はマナーを守って楽しまなー

飲食店や自宅でも、大皿・共用箸・大騒ぎ・大声は控えてマスク会食

其の伍
ワクチン接種や検査を受けんさい

ワクチンはオミクロンにも有効です。
不安な方は検査を受けてください

其の六
幸せは予防で呼ぼう

換気、手洗い、消毒など基本的な感染対策を徹底

体調悪ければ無理をしないで！

オミクロン株の症状は風邪の症状とよく似ています

発熱、せき、のどの痛みなど、ちょっとした風邪症状はコロナ感染の重要なサイン!!

感染力の強いオミクロン株の感染拡大を防止するため、

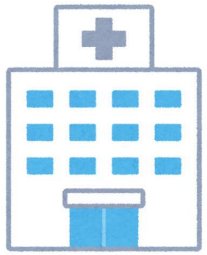
ご自分や大切な人を守るため、

少しでも症状がある場合は、無理に登校・出勤をせず、

かかりつけ医、又は受診相談センターに相談しましょう

職場も出勤前の体調確認、症状がある場合の出勤自粛など、

従業員への呼びかけをお願いします



発熱等の症状が出たときの相談先

受診相談センター

☎ 0120-567-492　コロナ・至急に　毎日9:00~17:15

（ファクシミリ）0857-50-1033

（東部地区）☎ 0857-22-8111

（中部地区）☎ 0858-23-3135

（西部地区）☎ 0859-31-0029

上記以外の時間

休日を含め24時間対応

家庭内でもオミクロン株に注意して感染対策の徹底を

親族や友人など親しい間柄との家庭内での飲食の場で感染が確認されています
家庭内においても、会話時のマスクの着用など感染対策の徹底をお願いします

家庭内にウイルスを持ち込まない

○家に帰ったら「まずは手洗い」

家庭内で感染しない

○「親しき仲にもマスクあり」

十分な距離が取れない時、会話時は、家庭内でもマスクを着けましょう

○こまめな換気の徹底を

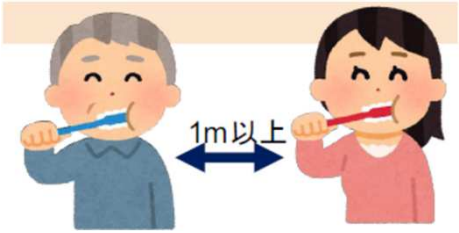
窓とドアなど2カ所を開けて30分に1回以上、1回5分間の換気を

○よく手の触れる場所や共用部分のこまめな消毒（ドアノブ・手すり・スイッチ等）

共用部分は薄めた漂白剤で拭いた後に水拭きするかアルコール消毒を

○歯磨き時は飛沫が飛びやすいので十分に注意を

歯磨きをしている人と距離を取る、換気のいい場所で行う、歯磨粉などを共用しない



○タオルは個別で使用し、食べ物や食器の共用を避ける

家庭内に体調不良者がいる場合

○トイレ、バスルームなど共用スペースの利用は最小限にしましょう

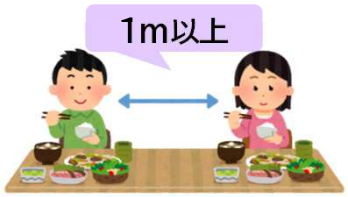
○換気しやすい部屋とし、他の家族と部屋を分けましょう（食事も家族と別の部屋で行いましょう）

飲食店のオミクロン対策の徹底が必要です！

県内でオミクロン株の感染事例が相次いで確認され、飲食店でのクラスターも発生しました
これまで以上に感染防止対策の徹底をお願いします

◆従業員全員で飲食店向けガイドラインの徹底をお願いします

- 換気扇の常時稼働、定期的な窓開放による**換気の徹底**
- パーティション、斜め掛け等による**フィジカルディスタンスの確保**
- 従業員の**体調管理の徹底**



◆お客様にも対策を守ってもらうよう呼びかけをお願いします

- パーティションを外したり、**座席の間隔を狭めない**
- 手指消毒、**会話時のマスク着用**の徹底
- 大声を出さず、お酌や乾杯を控え、**大騒ぎはNG**

会食の際はオミクロン対策の徹底を！

マナーを守り、お店の感染対策の呼びかけに協力をお願いします

【入店前のポイント】

◇体調が悪い時は、会食を控えましょう

◇感染対策が徹底した「認証店」をおすすめします

【食事する時のポイント】

◇会話の際はマスクを着用しましょう

◇どんなに楽しくても大声は控えましょう

◇大皿を避け個食を徹底、箸やグラスも共用は控えましょう

◇食事の前後など、こまめに手洗いしましょう

◇飲食店の呼びかけに協力を

職場内の人と人との接触機会を減らす工夫を

西部地区に特別警報が発令され、一層の感染防止対策の徹底をお願いします

職場内の感染防止対策の徹底に加え

人と人との接触機会を減らす工夫を

- テレワーク（在宅勤務）や時差出勤・交代勤務の促進
- 研修、出張等による移動を減らすためのテレビ会議の活用
- 会議やイベント、採用試験や面接のオンライン実施
- 昼休みの時差取得の導入、休暇取得の促進

BCP（業務継続計画）の点検

- 各企業・事業所において、社会経済活動を維持するために、BCP（事業継続計画）の点検をお願いします

無料PCR等検査場所をご利用ください

特措法24条9項による感染拡大時の協力要請

無症状で感染不安を感じる県民の皆様及び鳥取県に帰省された皆様は、ぜひ検査をお受けください。（1月31日（月）まで）

対象者　無症状で感染不安を感じる県民及び鳥取県への帰省者
（ワクチン接種・未接種を問いません）

症状のある方、陽性者の接触者の方は対象となりません
かかりつけ医又は受診相談センターに連絡してください

無料検査可能な検査場所

※検査場所の詳細は県HPをご覧ください　土日も実施中
※予約不要ですが、事前に電話で連絡をお願いします

現在、県内31か所の無料検査場所（薬局・衛生検査所等）があります。

東部圏域11ヶ所、中部圏域12ヶ所、西部圏域8ヶ所

検査場所は順次拡大中（複数の機関から申請があり現在準備中）

人権配慮に係る県民へのメッセージ

今回のクラスター事案の陽性者を特定するような詮索などの行為は絶対にやめ、未来のある若者・子どもたちを地域全体で守りましょう。

感染者や児童生徒等学校関係者などの関係先に対する、心ない言動や誹謗中傷、いじめ、詮索などの行為は、絶対にしないようにしましょう。

感染者自身のほか、学校などの関係先や立ち寄り先などに対する誹謗中傷や、不確かな情報を基にした情報の発信・拡散や詮索などの不当な行為は、人権を侵害する行為です。このような行為は絶対に行わず、地域全体で感染者等を温かく包み込むように支えましょう。

本県では、インターネットによる誹謗中傷等のサーベイランスを行っています。

確認された誹謗中傷等の画像や文章は、保存し、被害者の訴訟時の証拠として本人の求めに応じて提供します。また、県と弁護士会、県警、法務局の4者連携による「新型コロナ関連誹謗中傷等に関する相談支援連絡会」で事例発生時等に支援を行います。

ワクチン接種をしていない方に対する、差別的行為は絶対にしないようにしましょう。

ワクチン接種をしていない方への差別的行為も人権を侵害する行為です。ワクチン接種は本人の意思に基づくものであり、病気など様々な理由でワクチン接種をできない方もいらっしゃいます。接種の強制はしないようにしましょう。

Citrus Ribbon PROJECT

私たちはウイルスと闘っています。皆が思いやりの気持ちを持ち、お互い「ただいま」「おかえり」と笑顔で言い合える人の輪を「地域」「家庭」「職場・学校」に広げていきましょう。